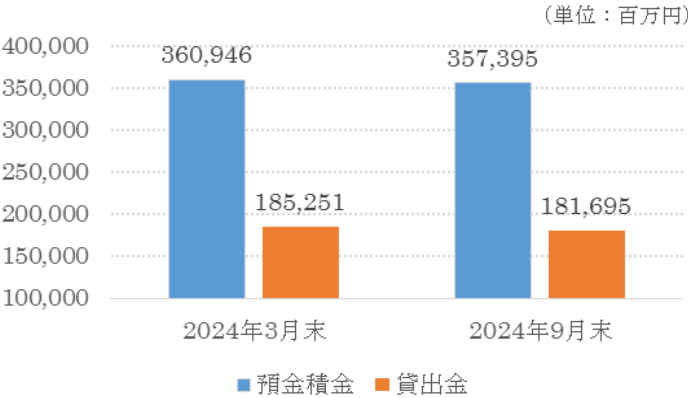


2024年9月期 奈良信用金庫の現況

預金・貸出金の状況



9 月末残高は預金が 3,573 億円、貸出金は 1,816 億円となりました。地域の皆さまからお預かりした大切なお金は、地域のために役立てております。

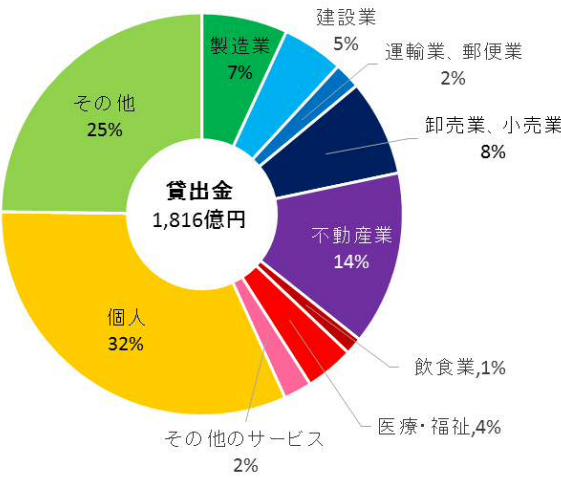
貸出金の業種別残高及び構成比

お客さまからお預かりした大切なお金は、地域の創業支援や事業活動など有効に活用しています。

(単位：百万円)

業種区分	貸出金残高	
	2024年3月末	2024年9月末
製 造 業	12,658	12,534
農 業、林 業	30	35
漁 業	0	4
鉱 業、採石業、砂利採取業	-	-
建 設 業	9,749	8,992
電気・ガス・熱供給・水道業	113	89
情 報 通 信 業	417	379
運 輸 業、郵 便 業	4,216	3,841
卸 売 業、小 売 業	14,262	14,050
金 融 業、保 険 業	735	719
不 動 産 業	26,223	25,409
物 品 賃 貸 業	351	356
学術研究、専門・技術サービス業	606	614
宿 泊 業	326	303
飲 食 業	2,724	2,503
生活関連サービス業、娯楽業	1,953	1,910
教 育、学 習 支 援 業	113	106
医 療・福 祉	7,375	7,091
そ の 他 の サ ー ビ ス	4,531	4,116
地 方 公 共 団 体	39,774	40,515
個 人	59,087	58,120
合 計	185,251	181,695

貸出金業種別内訳(2024年9月)



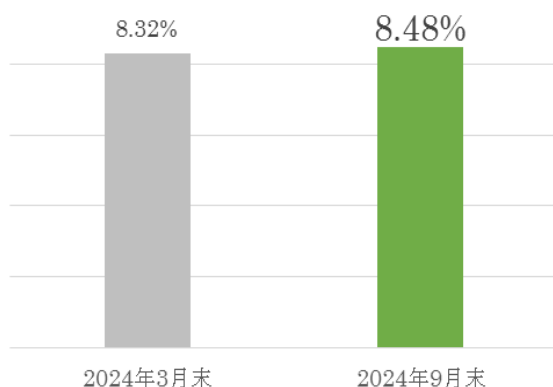
損益の状況

(単位：百万円)

	2023 年 9 月 期	2024 年 9 月 期
業務純益	418	404
コア業務純益	416	449
経常利益	604	325
当期純利益	427	176

本業での収益を示すコア業務純益は 449 百万円となりました。
これからも、<ならしん>は地域のために頑張ってまいります。

自己資本比率



自己資本比率は、同年3月比0.16ポイント増加して8.48%となりました。

なお、当金庫の自己資本比率は前年度に引き続き国内基準の4%以上を維持しており、今後も健全経営に努めてまいります。

有価証券の時価情報

(単位：百万円)

満期保有目的の債券	種類	2024年3月末			2024年9月末		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	社債	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-
合 計		-	-	-	-	-	-

(注) 1. 時価は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は外国証券です。

(単位：百万円)

その他有価証券	種類	2024年3月末			2024年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株式	146	99	46	282	220	62
	債券	3,443	3,402	40	3,169	3,100	68
	その他	25,873	24,592	1,280	25,178	23,938	1,240
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株式	-	-	-	43	54	△11
	債券	48,388	50,455	△2,067	47,851	50,023	△2,172
	その他	26,555	27,635	△1,079	31,431	32,602	△1,171
合 計		104,406	106,185	△1,778	107,682	109,941	△1,984

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。
2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表には含めておりません。

不良債権の状況

金融再生法上の不良債権は同年3月期比8百万円増加し、4,888百万円になりました。

財務の健全性を保つため、不良債権の備えは万全を期しております。

■金融再生法開示債権

(単位：百万円)

	2024年3月末	2024年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	957	739
危険債権	3,738	3,641
要管理債権	184	508
三月以上延滞債権	－	24
貸出条件緩和債権	184	483
正常債権	180,810	177,175